



福岡県感染症情報ホームページでは、
感染症発生情報、病原体検出情報などを
ご覧になれます。

がん感染症疾病対策課感染症対策係
担当 中尾 長藤
直通：092-643-3597
内線：3065

福岡県感染症発生動向調査感染症週報

令和8年第43週（令和8年10月19日～令和8年10月25日）

福岡県感染症情報センター

■ コメント

- ・インフルエンザの1定点医療機関当たり報告数が10.00（前週比1.23倍）になりました。これから、さらなる感染拡大のおそれがあるため、今後の動向に注意が必要です。本疾患は、主に患者の咳やくしゃみに含まれる飛まつを吸い込むことや、感染者との接触により感染し、38℃以上の発熱、頭痛、関節痛、筋肉痛、全身倦怠感等の症状が比較的急速に現れるのが特徴です。本疾患を疑う症状が現れた場合は、早めにかかりつけ医等の医療機関に電話で相談しましょう。本疾患と診断されたら、外出を控え自宅等で療養しましょう。感染予防及び拡大防止のため、手洗い、適切なマスク着用、こまめな換気、咳エチケット等に努めてください。
- ・梅毒の報告が20件ありました。本疾患は、主に性的な接触で感染し、感染部位にしこりが出来るなど、様々な症状が現れます。一方で、感染しても無症状の場合があり、知らずに他者に感染させてしまうことがあります。感染リスクを減らすために、避妊具（コンドーム）を正しく使用しましょう。本疾患に感染しても、早期に発見し、抗菌薬で治療すれば完治が可能ですので、早めに検査を受けることが重要です。県内の保健所等では、無料・匿名での検査を実施しています。詳細は、最寄りの保健所等へお問合せください。

■ 全数把握疾患報告

病名	福岡県		全国（前週）	
	報告数	累積報告数	報告数	累積報告数
結核	19	637	202	12,100
腸管出血性大腸菌感染症	3	183	75	3,616
レジオネラ症	1	65	75	2,255
アメーバ赤痢	1	18	7	405
急性脳炎	2	33	14	444
梅毒	20	602	146	9,178
百日咳	7	235	47	4,765

■ 定点把握疾患報告数

：警報

：注意報

病名	福岡県			全国（前週）	
	報告数	定点当たり	前週比	報告数	定点当たり
新型コロナウイルス感染症	36	0.30	0.68	3,313	0.89
インフルエンザ	1,220	10.00	1.23	33,864	9.08
急性呼吸器感染症	7,384	60.52	1.08	210,827	56.70
RSウイルス感染症	62	0.89	0.85	2,446	1.09
咽頭結膜熱	25	0.36	0.81	400	0.18
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	136	1.94	1.19	2,684	1.19
感染性胃腸炎	349	4.99	1.08	6,339	2.82
水痘	9	0.13	0.26	453	0.20
手足口病	36	0.51	1.09	1,354	0.60
伝染性紅斑	1	0.01	-	45	0.02
突発性発しん	27	0.39	1.08	542	0.24
ヘルパンギーナ	35	0.50	1.94	1,666	0.74
流行性耳下腺炎	2	0.03	0.67	70	0.03
急性出血性結膜炎	8	0.31	-	1	0.00
流行性角結膜炎	76	2.92	1.25	359	0.52
細菌性髄膜炎	1	0.07	-	3	0.01
無菌性髄膜炎	0	0.00	0.00	33	0.07
マイコプラズマ肺炎	5	0.33	2.50	295	0.61
クラミジア肺炎	0	0.00	-	4	0.01
感染性胃腸炎（ロタウイルス）	0	0.00	-	3	0.01